



No.87 問題 1/4 名前 _____

今日のルール&コツ

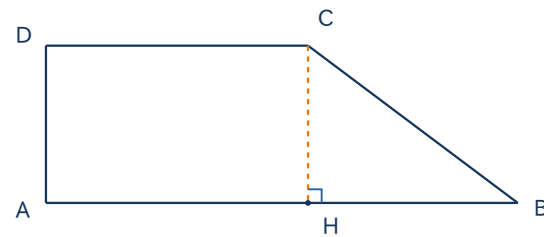
必要な垂線を引き、直角の場所と斜辺を探す。
台形では、底辺の差やその半分が横の長さになる。

よくあるミス注意報

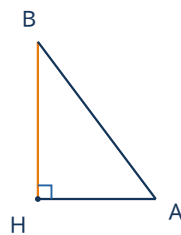
等脚台形は、底辺の差を左右に半分ずつ分ける。
はしご全体の長さが斜辺になる。

ステップ1 見る | 図と完全見本

例① 直角のある台形で下底9、上底5、斜辺5。
横の差 $=9-5=4$
高さ $^2=5^2-4^2=9$
高さ $=3$ 。



例② 長さ5 mのはしごで、足元が壁から3 m。
高さ $^2=5^2-3^2=16$
高さ $=4$ m。



ステップ2 なぞる | 2問

- ① 等脚台形で下底12、上底6。片側の差は []。
② 東6、北8なら直線距離は []。

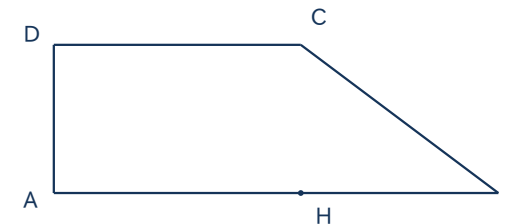
基礎だけ確認 | 4問

- ① $(16-8) \div 2$ ② 10^2-6^2
③ 東西と南北は直角？
④ はしごの長さは斜辺？

ステップ3 自力演習 | ①～④

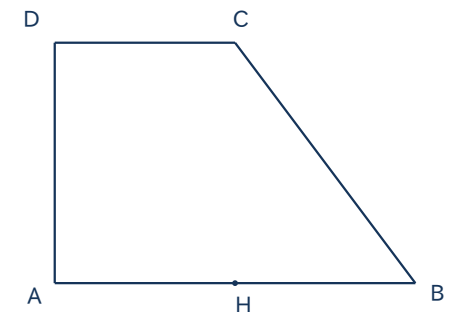
図の寸法は問題文を参照。必要な補助線と途中式を書こう。

- ① $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB=9$ cm、 $DC=5$ cm、 $BC=5$ cm。CからABに垂線CHを引き、高さCHを求めよう。



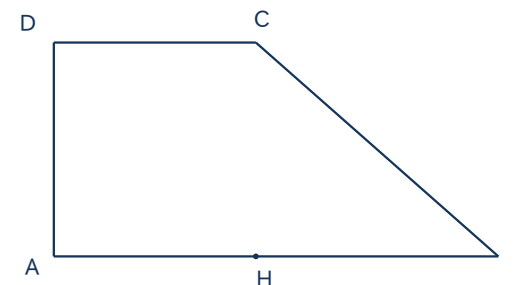
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

- ② $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB=12$ cm、 $DC=6$ cm、 $BC=10$ cm。CからABに垂線CHを引き、高さCHを求めよう。



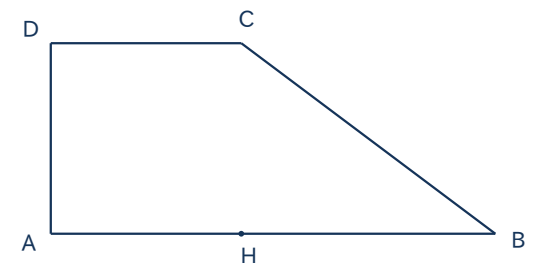
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

- ③ $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB=11$ cm、 $DC=5$ cm、 $BC=8$ cm。CからABに垂線CHを引き、高さCHを求めよう。



□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

- ④ $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB=14$ cm、 $DC=6$ cm、 $BC=10$ cm。CからABに垂線CHを引き、高さCHを求めよう。



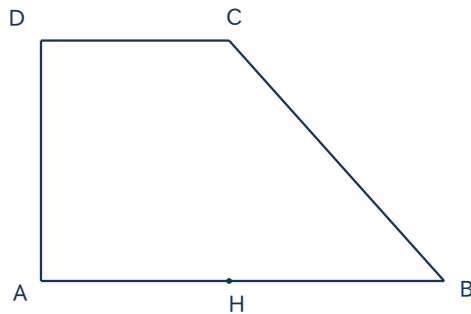
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認



No.87 問題 2/4 名前 _____

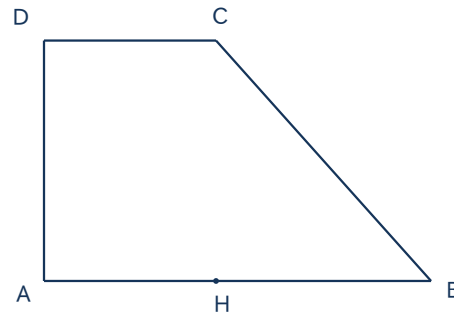
ステップ4 反復演習 | ⑤～⑧

⑤ $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB = 15$ cm、 $DC = 7$ cm、 $BC = 12$ cm。 C から AB に垂線 CH を引き、高さ CH を求めよう。



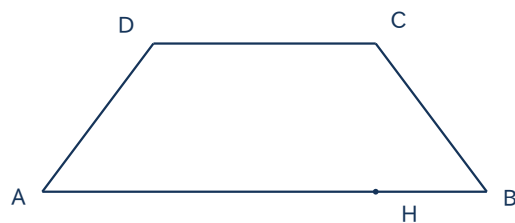
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑥ $AB \parallel DC$ 、 $AD \perp AB$ 。 $AB = 18$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 15$ cm。 C から AB に垂線 CH を引き、高さ CH を求めよう。



□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑦ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 12$ cm、 $DC = 6$ cm、 $BC = 5$ cm。 高さ CH を求めよう。



□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

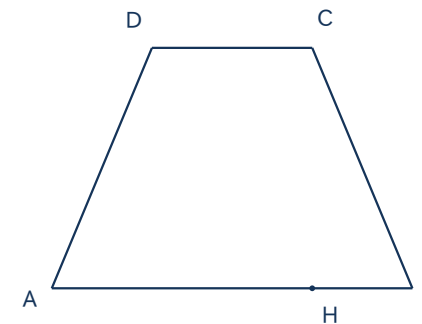
⑧ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 16$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 5$ cm。 高さ CH を求めよう。



□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

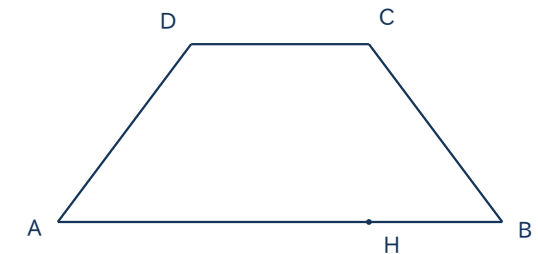
ステップ5 混合演習 | ⑨～⑫

⑨ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 18$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 13$ cm。 高さ CH を求めよう。



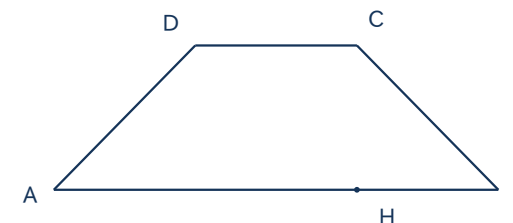
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑩ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 20$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 10$ cm。 高さ CH を求めよう。



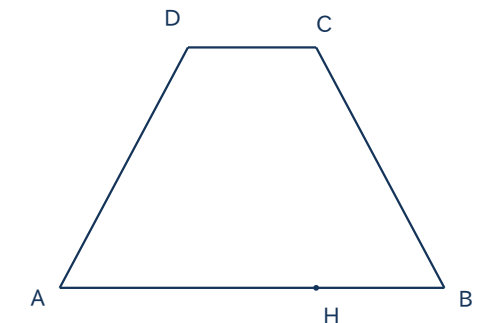
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑪ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 22$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 10$ cm。 高さ CH を求めよう。



□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑫ $AB \parallel DC$ 、 $AD = BC$ の等脚台形。 $AB = 24$ cm、 $DC = 8$ cm、 $BC = 17$ cm。 高さ CH を求めよう。



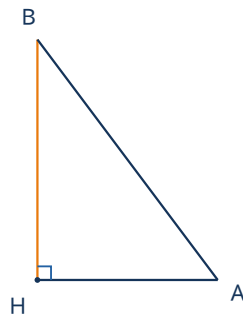
□ 直角・斜辺・長さ・単位を確認



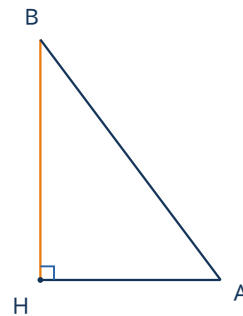
No.87 問題 3/4 名前 _____

ステップ4 反復演習 | ⑬～⑯

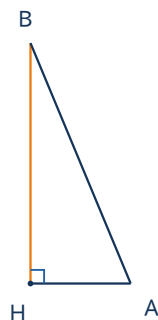
⑬ 長さ5 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から3 m離れている。届く高さBHを求めよう。

☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

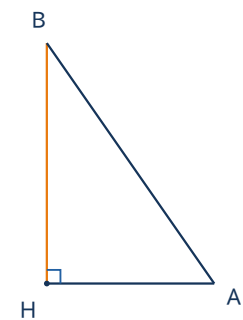
⑭ 長さ10 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から6 m離れている。届く高さBHを求めよう。

☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑮ 長さ13 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から5 m離れている。届く高さBHを求めよう。

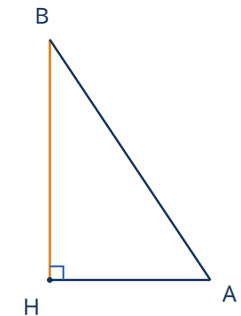
☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑯ 長さ7 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から4 m離れている。届く高さBHを求めよう。

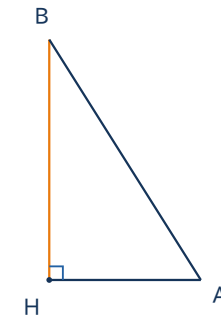
☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

ステップ5 混合演習 | ⑰～⑳

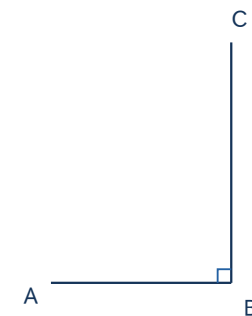
⑰ 長さ9 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から5 m離れている。届く高さBHを求めよう。

☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑱ 長さ15 mのはしごABを、垂直な壁に立てかける。足元Aは壁から8 m離れている。届く高さBHを求めよう。

☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑲ Aから東へ6 m進み、そこから北へ8 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。

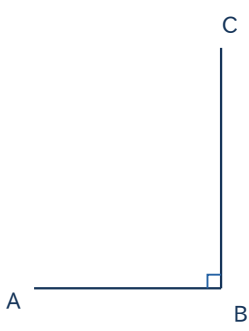
☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

⑳ Aから東へ5 m進み、そこから北へ12 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。

☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

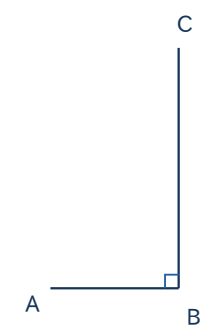
ステップ4 反復演習 | ⑳～㉒

㉑ Aから東へ7 m進み、そこから北へ9 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。



☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

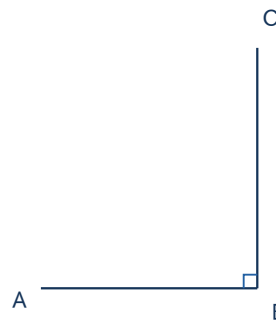
㉒ Aから東へ8 m進み、そこから北へ15 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。



☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

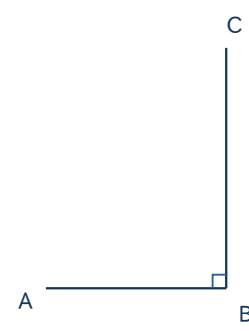
ステップ5 混合演習 | ㉓～㉔

㉓ Aから東へ9 m進み、そこから北へ10 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。



☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認

㉔ Aから東へ12 m進み、そこから北へ16 m進んでCに着いた。AとCの直線距離を求めよう。



☐ 直角・斜辺・長さ・単位を確認



なぞる・基礎の解答

なぞる① 3 ② 10。

基礎① 4 ② 64 ③ はい ④ はい。

直角の場所と斜辺を見つける。台形では底辺の差、等脚台形ではその半分が直角三角形の横の長さになる。

① $BH=9-5=4$

$$CH^2 = (5)^2 - (4)^2 = 9$$

$$CH=3 \text{ cm。}$$

② $BH=12-6=6$

$$CH^2 = (10)^2 - (6)^2 = 64$$

$$CH=8 \text{ cm。}$$

③ $BH=11-5=6$

$$CH^2 = (8)^2 - (6)^2 = 28$$

$$CH=2\sqrt{7} \text{ cm。}$$

④ $BH=14-6=8$

$$CH^2 = (10)^2 - (8)^2 = 36$$

$$CH=6 \text{ cm。}$$

⑤ $BH=15-7=8$

$$CH^2 = (12)^2 - (8)^2 = 80$$

$$CH=4\sqrt{5} \text{ cm。}$$

演習解答 | ⑥～

⑥ $BH=18-8=10$

$$CH^2 = (15)^2 - (10)^2 = 125$$

$$CH=5\sqrt{5} \text{ cm。}$$

⑦ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{12-6}{2} = 3$$

$$CH^2 = (5)^2 - (3)^2 = 16$$

$$CH=4 \text{ cm。}$$

⑧ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{16-8}{2} = 4$$

$$CH^2 = (5)^2 - (4)^2 = 9$$

$$CH=3 \text{ cm。}$$

⑨ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{18-8}{2} = 5$$

$$CH^2 = (13)^2 - (5)^2 = 144$$

$$CH=12 \text{ cm。}$$

⑩ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{20-8}{2} = 6$$

$$CH^2 = (10)^2 - (6)^2 = 64$$

$$CH=8 \text{ cm。}$$



演習解答 | ⑪～

⑪ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{22-8}{2} = 7$$

$$CH^2 = (10)^2 - (7)^2 = 51$$

$$CH = \sqrt{51} \text{ cm.}$$

⑫ 左右にはみ出す長さは等しい。

$$BH = \frac{24-8}{2} = 8$$

$$CH^2 = (17)^2 - (8)^2 = 225$$

$$CH = 15 \text{ cm.}$$

$$\textcircled{13} BH^2 = (5)^2 - (3)^2 = 16$$

$$BH = 4 \text{ m.}$$

$$\textcircled{14} BH^2 = (10)^2 - (6)^2 = 64$$

$$BH = 8 \text{ m.}$$

$$\textcircled{15} BH^2 = (13)^2 - (5)^2 = 144$$

$$BH = 12 \text{ m.}$$

$$\textcircled{16} BH^2 = (7)^2 - (4)^2 = 33$$

$$BH = \sqrt{33} \text{ m.}$$

$$\textcircled{17} BH^2 = (9)^2 - (5)^2 = 56$$

$$BH = 2\sqrt{14} \text{ m.}$$

演習解答 | ⑮～

$$\textcircled{18} BH^2 = (15)^2 - (8)^2 = 161$$

$$BH = \sqrt{161} \text{ m.}$$

⑲ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (6)^2 + (8)^2 = 100$$

$$AC = 10 \text{ m.}$$

⑳ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (5)^2 + (12)^2 = 169$$

$$AC = 13 \text{ m.}$$

㉑ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (7)^2 + (9)^2 = 130$$

$$AC = \sqrt{130} \text{ m.}$$

㉒ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (8)^2 + (15)^2 = 289$$

$$AC = 17 \text{ m.}$$

㉓ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (9)^2 + (10)^2 = 181$$

$$AC = \sqrt{181} \text{ m.}$$

㉔ 東西と南北は直角に交わる。

$$AC^2 = (12)^2 + (16)^2 = 400$$

$$AC = 20 \text{ m.}$$